

TDグループ社内報

たまごとし

index

特集
新入社員座談会
ぶち徹底解剖
複合技術推進室

展示会レポート
CareTex 札幌 '25

ぶちTDニュース
メディア掲載
DX先進事例視察研修
内定者懇親会
新卒採用関連 ほか

Good&New
小原さん
上土井さん
石田さん

ぶどう狩り

24卒・25卒で懇親会！

2025

10

vol. 125

新入社員座談会

ぶち徹底解剖
複合技術推進室



新入社員 座談会

4月1日に入社した2人の新入社員。
入社から約半年が経過した今の心境や
研修の感想、今後の抱負などを聞きました。



西本さん

インタビュアー天野さん

吉田さん

自己紹介をお願いします。

西本：複合技術推進室データサイエンスチームの西本です。

吉田：同じく複合技術推進室データサイエンスチームの吉田です。

最近ハマっていることを教えてください。

西本：最近はまっていることは、「鬼滅の刃」です。

今映画やってるじゃないですか。なので4DXの鬼滅の刃を見に行くんですよ。

吉田：僕は、「=LOVE」ですね。最近ライブに行ったんですよ。推しからのレスとかはもらえなかったんですけど、泣きました。

お二人の休日の過ごし方を教えてください。

吉田：ご飯食べに行ったり、カラオケ行ったりで出かけるか、家でゲームしてるかですね。

ゲームはストリートファイターとか格闘ゲームをやりますね。

西本：平日だと家のことが出来ないの、土日は買い出しとか掃除とかが主ですね。

でもそれだと引きこもりが加速すると思って、時々1人で市内に行って、なんのあても無く3時間ぐらいマックで1人映画を見てたりとか。



吉田：家でいいじゃんそれ(笑)

西本：いや、マックで見る映画がいいんですよ！自分のタブレットに映画ダウンロードして

吉田：邪魔な客。(笑)

一同：(爆笑)

西本：でも時間はずらすよ！？そりゃもちろん！お昼の時間とか(混雑時)は避けて、1人でポテト食べながら映画見てます。

吉田：おもしろいな。俺は用がないと絶対に一步も出ないです。

入社前からアルバイトとして、可部事業所でデータ分析等をしていたと聞きました。いつから可部事業所へ入社していたんですか？

吉田：初めて来たのは1月？

西本：年明けてからですね。

天野：二人一緒に？

吉田：いや最初は自分だけ来てましたね。1月から週2で来てましたね。

西本：自分は月2くらいです(笑)

吉田：3月は多かったよね。卒業式の前日も全然ここにいました。(笑)

社内の印象や雰囲気など入社前の当時はどう思っていましたか？

吉田：オフィス綺麗な〜って。

西本：正直なことを言うと、ゼミの雰囲気とそんな変わらなかったです。(笑)

あ！デュアルモニターいいじゃんってずっと思っていました！

吉田：分かるけど(笑)

西本：でも意外と黙々と仕事するんだな〜って感じ。オフィスってなんとなく賑やかなイメージだったので。

吉田：日によるけどね。人が多い時は結構がやがやしてますけど。

俺らが一番しゃべってる説あるよね。

西本：うん。思った。

天野：全然二人の声聞こえないけどね。

吉田：静かめにしゃべってるようにしてるんで。

西本：自分もあんまりふざけんようにしてるんで。仕事中は(笑)

入社後すぐ2か月間の外部研修にいかれていましたよね。

どんなことを学びましたか？

吉田：学んだというか、学生気分からは社会人への意識は変わりましたね。しきりに「学生じゃないから」って言われるんで、気が引き締まりましたね。

西本：最初の方はみんな緊張感あったんで社会人ばいなぁと思ったん

ですけど、慣れればみんな学生に戻ったな〜くらいでした。

天野：プロジェクトの体験もできるって聞いたんだけど、どうだった？

西本・吉田：・・・。

吉田：研修のプロジェクトはそれほど大変ではなかったです。

で、いま、実際のプロジェクトのひしひしと感じてるよね。本当のプロジェクトの大変さを。

天野：今のシン新卒採用プロジェクトとかね。(24卒の天野さんと25卒のお二人はシン新卒採用プロジェクトのメンバー)

それ以外に何か入ってるの？

吉田：ZIPCAREが採択された「ひろしまAIサンドボックス」に関わったプロジェクトがあります。ちゃんとWBSがあって、ガントチャートがあっ

て、今週の成果出してってやってるからプロジェクトばいよね。

西本：最近でだとオープンカンパニーや、高専生の長期インターンシップとかかな？

天野：高専生3人は2人で指導をしてたって感じ？

西本：最初だけ(笑)

吉田：形式はそうですね(笑)。彼ら優秀なので。

天野：社会人の基礎みたいなのとか、プログラミングの基礎とかもやるの？

吉田：ほんとに基礎でしたね。プログラミングに関しては、僕らはある程度勉強してたので、ずっと2人で教えてました。

西本：でも忘れてたこともあったので、勉強になりましたね。

あとは研修時にデータベースを使って顧客登録をするプログラムを作ったんですよ。それがもしかしたら今後の取り組みに活かせるかもしれないなと思ってますね。

6月に江田島であった1泊2日の合同新入社員研修はどうでしたか？

西本：ハンドパンが…また…触りたい…。

吉田：ほんとに？

西本：うん！それとitoが楽しかった…。

覚えてる？

吉田：覚えてるよ。

西本：アイスブレイクのボードゲームなんですけど。17人くらいでやったんですよ。そういうボードゲームが好きなんです(笑)

天野：いいね。研修の最後に今後の決意を書いたって聞いたけど、なんて書いたの？

吉田：自分は「最高の自分へ」って書きましたね。

いい方に行こうと考え続けないと、止まってしまうと思って。ずっと進み続けられるようにという思いを込めて、その言葉にしました。

西本：僕は引用だったんですけど「失敗は無意味を意味しない」ですね。

天野：何の引用なの？

西本：「チ。」って作品です。

天野：「チ。」が好きなの？

西本：「チ。」が好きです。あ、「チ。」も好きです！



オープンカンパニーで会社紹介をする吉田さん



ハンドパンに夢中な西本さん



2つの研修を受けて印象に残ってることはありますか？

吉田：僕は濱崎先生に意地悪な質問されたことですね。(笑)

2か月の研修の時、最終発表の時に濱崎先生も見に来てくださったんですが、難易度が高い悪魔の質問を投げられて。「ちょ無理やあ…やめてよマジで…」てなったのは覚えてます(笑)

天野：なるほどね。答えられた？

吉田：無理でした。自分が知ってたり考えられたりする範疇外の質問だったので。あとで濱崎先生に「やめてくださいよ」って言ったら、「答えられないと思って質問したよ、ガハハ」って言われました。

一同：(笑)

西本：僕は、実力が足りないなって感じたのが一つありますね。2か月の研修の方で、アプリ開発をしたんですけど、作っているうちに欲が出て、やりたいことがたくさんあったんです。だけど、実現できないことが多々あって。それを実現してるグループがあるのを見て、実力不足を感じましたね。

それと、思いつかなかった内容を他のグループがやってて。思いつきそうで思いつかないことっていっぱいあると思うんですけど、東洋電装ってそこを結構大事にしていると思うので、人と話すことで開拓されていくのかもしれないと思ったのが印象に残ってます。

あとは教えるのって大変だなってことかな。

吉田：それはほんとにそう。

プログラミングのことを何も知らない人に、1から教えるって大変で。プログラミングの常識みたいなものを知ってる人がいないので、そこから教えるってことを意識してましたね。

西本：あとなんか教え方も相性あるんだなと思ってて。

吉田さんはプログラミングを野球ゲームの「パワプロ」で例えて教えてたんですが、自分のグループの方ではボードゲームの「TRPG」が流行ってましたね。

「人によって伝え方を変えなきゃ」って実感しましたね。

複合技術推進室データサイエンスチームでは何をしていますか？

吉田：メインはMAMORUNOの利用者様から得た情報を使って、そのデータを分析するみたいな感じですかね。

西本：利用者それぞれの1分ごとに記録される睡眠データを1か月分、全施設400人弱という結構多いデータを扱って、傾向や特徴を見ていく、ということをやっています。

天野：その分析データはどういう風に活用されるの？

吉田：データの傾向から「この時間に起きそう」とかの予測が出来たらいいねっていうのが、メインのテーマとしてあります。

西本：コードを書いたらパソコンが分析はしてくれるので、そこから



自分たちがどう解釈するかが重要なんです。

吉田：解釈のところは濱崎先生に教えていただきながら進めてます。

西本：「解析手法とかこういうのがあるんだけどやってみたらどう？」ってアドバイスをいただいて、「分かりました！」ってコード書いてます(笑)

吉田：ただ、濱崎先生はプログラミングに関しては専門分野ではないので、プログラミングの先生はいないですね。

なのでcopilotとお友達ですね。

もうあれなしじゃ仕事にならないです(笑)

今の仕事で楽しいと感じる瞬間はどんな時ですか？

吉田：西本さんに追いついたかな？みたいな時はおもしろいですね。それ以外にも、大量にデータ分析の手法がある中で、上手くいった時は楽しいですね。

西本：それ以外で言うと、濱崎先生からアドバイスいただいた手法以外に自分で思いついた突拍子もない手法もやってみてるんですよ。かなり回り道とかしてて成果にもならない結果がいっぱいあるんですけど、自分で考えてやったものが形になるのでその結果を見るのは面白いです。

吉田：そういうのあるよな。成果にならないデータとか、頓挫して忘れ去られてたデータが大量にあるから振り返ったらやばいよね(笑)

天野：扱うデータは一緒だけど、解析の仕方が色々あるってこと？

吉田：そうですね。データ同士の組み合わせとかもありますね。

西本：ほかにも1日ごとにデータを見ていって、その流れを見るみたいな時もあるんですよ。それって画像を送るだけでいいんですけど「アニメーションにした方が面白いじゃん」と思って全部アニメーションにしたんですよ。本当に無駄なんですけど(笑)

吉田：そうなんですよ。なんかこの人すぐアニメーションにしたがるんですよ。

西本：動きがある方がおもしろいな～って(笑)

天野：2人って一緒に分析してるの？

西本：協力プレイではあるんですけど、個人作業半分、協力半分って感じですね。

吉田：ゴール1個に対して2人で手分けもあるし、ゴール1個かつアプローチの仕方も別々みたいな時もある。けど、相談をするみたいな。

西本：なので、お互い何やってるかは知ってるけど、中身というか詳細は・・・

西本・吉田：知らない。

吉田：「これいい！」ってなったら「じゃあそっち主導で行くか」みたいな感じですね。

逆に変だかな？と思うことはある？

西本：濱崎先生のレベルが高すぎて困ります。(笑)

吉田：それはあるよね。

知らないことばかりなんで、勉強勉強勉強、その後にコード書かっけるので、大変ですね。でも楽しくもあります。

あとアイデアが思い浮かばなかった時大変ですね。無限にある手法を闇雲に分析していくのも大変だし、これがいいっていう答えがないので難しいときはありますね。

西本：解釈が出来ないデータが無限にでてくる時期もあったんですよ。濱崎先生に提出するには、解釈が難しいデータでも一定の解釈を持たせなきゃいけない部分があってそれがしんどかったです。

入社前と入社後で変化はありましたか？

吉田：気持ちの変化もあるんですけど、行動面で言うとしっかりメモを取るようになったことですかね。

「製品開発だからね？その意識ちゃんと持ってね？」って濱崎先生によく指摘をいただくんですよ。それで反省して、確認とメモをしっかりとるようになりました。

西本：僕も吉田さんと似てるんですけど、確認をちゃんとするようになりましたね。

入社前は、言われたとおりのデータを出力するだけだったんですよ。でも今はデータに正確性が必要になってきたので確認するようになりましたね。

今後の意気込みをお願いします。

吉田：自分は西本さんに追いつきたいですね。

エンジニアとしてまだ自分はまだまだなので、力をつけたいなところですね。

西本：自分は、人としゃべりたいですね。

頭が固くて視野が狭いので、交流を深めて、皆さんの考えを聞くことで視野を広げたいので、会社の中で業務外の話でもしてみようかなと思います。

天野：今日はありがとうございました！お二人の活躍を期待しています！





驛場技監(推進室責任者)

ぷち徹底解剖

複合技術推進室

木原オーナー



濱崎シニアアドバイザー

昨年までは、新卒社員は入社後すぐ、各事業へ配属されていましたが今年から事業に配属される前に「複合技術推進室」に配属されています。そこで今回「複合技術推進室」についてご紹介させていただきます！

複合技術推進室とは？

技術の深化と探索を担う、未来志向のエンジニア育成拠点

立ち上げの背景

2024年度の「エンジニアプラットフォームプロジェクト」でまとめた「エンジニアリングリーダーシップを推進する組織構築の提言」。“技術者のリーダーシップを育てる組織づくりが必要だ！”というこの提言をもとに、2025年度から新しく立ち上がったのが複合技術推進室です。

技術者の成長と技術継承を加速する場として活動していきます。

ルーツ TDクレド(企業理念)

技術表現 ハニカムMAP(技術の可視化)

目的 技術者の成長と技術継承を加速する場の創出

ハニカム MAP



何をする部署？

現場力をベースに、新技術・プロダクトの創出と継承を行います。

深化

既存技術の高度化

探索

新領域への挑戦

推進テーマ

UI・UX、データドリブン、グローバル展開

メンバー構成と役割



新卒社員がこの部署に配属された理由

未来の技術リーダーを育てるための戦略的配属です。

- ・中途採用は即戦力、新卒は未来の技術リーダー
- ・先進技術(特にデータドリブン)を上流工程で学んでもらう
- ・将来的には事業部で新製品開発や新事業の中心に
- ・TDグループ全体の人材育成方針として定着予定

目指す未来

- ・エンジニアプラットフォーム×テクノロジープラットフォームを加速
- ・TDの理念「エンジニアへの思い」を体現する存在へ

企業理念に込められたエンジニアへの思い、その理解を一層向上させ、新製品創出の源泉として、持続的発展を支えていくことになるでしょう！！

展示会 レポート

CareTEX 札幌 '25 in アクセスサッポロ

アクセスサッポロで開催された「CareTEX 札幌 '25」に、ZIPCARE が出展しました。福岡に続き、2 箇所目の初出展です。ご来場いただいた方々からは、嬉しいお声もかけていただき、大盛況の 2 日間でした。

10 月以降もたくさんの展示会に出展予定です。
ぜひ皆さん応援お



▲詳しくはnoteを
ご覧ください



ぶち TD ニュース



広島経済レポートに 掲載されました

広島経済レポート9月18日号に
バロ電機工業がひろしま産振興
のチャレンジ助成金を活用して
開発している「人協働ロボットと
AMR をパッケージ化した汎用
性の高い自動化装置」について、掲載されました。
2 種類の用途が異なるハンドを付け替えられる点や、AMRで工
場内を搬送できる点など、開発内容が詳しく紹介されています。



株式会社TD 衛星通信システム

Media Coverage

電力時事通信に掲載されました

電力時事通信とは、電気事業に関する最新情報を週に 3 回提供する専門誌。
主な読者は、電力 10 社をはじめ関連会社、ゼネコン、商社や政府、自治体など。

「PLANET-BB ミニマムプラン
10 月 1 日サービス提供開始」が、
電力時事通信 9 月 19 日号に掲載
されました。「PLANET-BB ミニマ
ムプラン」は、インフラ監視、災害
対策など、低容量ながらも安定し
た通信を必要とする IoT 用途に特化した衛星ブロードバンド。
この記事では、サービスの詳細について紹介されています。



ONLINE DX Seminar

埼玉産業振興公社主催の「DX 先進事例視察研修」にて 可部事業所が視察先としてご紹介されました

埼玉産業振興公社主催の「DX 先進事例視察研修」に可部事業所が視察先として取り上げられ、9 月 4 日 (火) にオンライン形式で工場見学を実施。約 80 名の皆さまにご参加いただきました。桑原社長は「東洋電装グループの概要とこれまでの DX への取り組みについて」、藤本さんは「IoT 製品の紹介」、越智(稔)さんは「デジタルイノベーション事業のサービスや、制御盤システム事業におけるデジタル化の取り組みについて」をカメラ越しで埼玉県の企業の皆さまに紹介しました。
開発内容やコスト面など、参加者の皆さまから具体的な質問がチャットで多く寄せられ、活発な意見交換の場となりました！



▲詳しくはnoteを
ご覧ください

New Hire Mixer



2026年卒 内定者懇親会を開催しました！

2026年4月入社予定の内定者3名と、バーベキュー形式での懇親会を開催。事業マネージャーや2025年卒の先輩社員、人事メンバーも参加し、総勢10名でにぎやかなひとときを過ごしました。

内定者の皆さんは、はじめは少し緊張した様子でしたが、徐々に表情もやわらぎ、自然と会話が弾んでいきました。

来春から一緒に働く仲間の入社が、楽しみです。



▲詳しくはnoteをご覧ください

Open Company



夏のオープンカンパニーが終了！

オンラインと対面の両方で実施した夏のオープンカンパニーが無事終了しました。

このプロジェクトでは、入社1～2年目の若手社員が中心となり、HRや広報担当と協力して企画・準備・運営を担当しました。学生との交流を通じて、自身の成長や新たな発見につながる場にもなりました。

【参加学生の声】

- アプリ開発ワークや座談会など、幅広い体験をすることが出来た。
- 営業ワークショップで社員の方と一緒に取り組み、フィードバックをいただけたのが今後に活かそう。



▲詳しくはnoteをご覧ください

安田女子大学の学生がインターンシップに参加！

8月22日～27日の5日間、安田女子大学の学生3名がインターンシップに参加しました。

ZIPCAREでの活動を中心に、テレアポやインタビューへの挑戦、最終日には社長の前でプレゼンテーションまで行いました。短期間ながらも盛りだくさんの内容で、学生の皆さんは真剣に取り組む、大きな成長を見せてくださいました。



◀ 詳しくはnoteをご覧ください

【参加学生の声】

- 社長の前で発表するのは初めてで緊張したが、激励をいただきとても嬉しかった。
- 仮説思考の大切さを実感し、最終発表ではやりきった達成感と喜びを味わうことが出来た。
- 弱みだと思っていた部分が強みにもなると気づき、自分の成長を実感した。

高専生3名が長期インターンシップに参加！

5月28日から約3か月、呉工業高等専門学校と徳山工業高等専門学校から3名の学生が長期インターンシップに参加しました。

インターンシップでは、実際に社内で課題となっている物流の改善に取り組み、PowerAppsを用いたシステムを開発。実際の業務で使用することを想定した開発経験は、学生にとって大きな学びとなり、完成したシステムは今後社内で運用が始まる予定です。



▲詳しくはnoteをご覧ください

【参加学生の声】

- ユーザーを想定したシステム開発やデータ解析など、学校の授業では得られない貴重な経験が出来た。
- 初期研修が大きな転機となり、プロジェクトに向き合う姿勢が変わった。今回の経験を今後に活かしたい。
- ヒアリングや要件定義の重要性を学び、3人での共同開発を通じてチームでの作業の進め方を掴むことが出来た。



TD グループ社員の Good なことや New なことをご紹介します

パロ電機

小原さん

八木の河原を散歩していたらウロチョロしていたので激写しました～



TDHD

石田さん

大雨の後の帰り道で大きな虹のアーチを見ることができました！



IoT

上土井さん

梅雨明けから猛暑が続くなか、うちの猫も体調悪く、7月中旬からしばらく通院していますが、最近ようやく体調が戻ってきて一安心。
人も猫も暑いのが苦手なのです。



ひんやりパッドで癒されるクルミ



おねだりするクルミ

ぶどう狩りに行ってきました！

5 年前に会社で購入した 2 本のぶどうの木から、たくさんの実が出来たので有志社員が集まり、8 月 31 日にぶどう狩りを行いました。
収穫したぶどうは、シャインマスカットとピオーネの 2 種類！
どちらも大粒でとっても食べ応えがありました！



24 卒・25 卒で懇親会！

25 卒の皆さんが入社して約半年。
ようやく 24 卒・25 卒での懇親会が叶いました！
普段は真面目にプロジェクトに取り組むメンバーも、この日はリラックスモード。
初めての飲み会は、笑いあり、語りありでとても盛り上がりました！
25 卒のみなさんお酒が強すぎて(?)、24 卒の方がつぶれてます(笑)
※掲載許可はいただいております！
次回は先輩方も巻き込んで、もっとにぎやかに楽しみたいです！！



おたより



募集中

【応募方法】

●氏名●掲載用ペンネーム●住所●電話番号●投稿内容
を記入して社員へ手渡し、または Eメール、郵便、FAX にてお送りください。
※掲載にあたり、文章に手を加えさせていただく場合がございます。
※二重投稿はご遠慮ください。
※掲載された方には薄謝をお送りしますので、住所・氏名・電話番号は正確にお書きください。
※ご記入いただいたあなたの個人情報は、この企画の目的以外には使用いたしません。

【Eメール】
info-hp@t-denso.com

【郵便】
〒731-0103
広島市安佐南区緑井4丁目22-25 広報担当

【FAX】
082-831-2588